

## 令和4年度こまき応援寄附金の状況報告について

全国の皆様から多くのご寄附をいただき感謝申し上げます。令和4年度におけるご寄附の受入実績及び活用状況について、以下のとおり報告いたします。

### 【令和4年度 寄附受入実績】

寄附件数：56,088件 寄附金額：1,325,815,000円

	活用コース	件数	寄附金額
1	こども夢・チャレンジ、教育応援コース	23,855件	563,043,000円
2	お年寄りや障がい者にやさしいコース	3,933件	106,900,000円
3	不幸な猫を増やさないまちづくりコース	999件	23,843,000円
4	小牧山城復元応援コース	2,012件	52,839,000円
5	環境にやさしいまちづくりコース	3,747件	92,914,000円
6	文化の薫るまちづくりコース	1,162件	29,345,000円
7	スポーツに親しむまちづくりコース	1,034件	25,766,000円
8	市長におまかせコース	19,381件	431,165,000円
	<b>活用コース合計</b>	<b>※56,123件</b>	<b>1,325,815,000円</b>

※寄附件数と、活用コース合計件数が異なるのは、1申込で複数コースお選びいただいた方もいるためです。

皆様からいただいた大切な寄附金はお選びいただいたコースに合わせて各種基金に積立て、翌年度以降の事業に活用します。

### 【令和4年度 寄附の活用実績】

皆様からいただいた寄附金は、令和4年度に行った次の事業に事業費の一部として使用させていただきました。

## ①こども夢・チャレンジ、教育応援コース

(こども・夢チャレンジ基金および次世代教育環境整備基金へ積み立て)

### <こども・夢チャレンジ基金>

#### 【活用事業】学習支援事業「駒来塾」

【事業費】2,950,793円

中学生を対象に、教員OBや教員を志望する大学生など地域の協力を得て、一定レベルの学力が定着できるよう「駒来塾」を平成29年8月に開講し、「駒来塾」の活動事業の一部に使用しました。

対象者：経済的理由により学習塾に通えない、家庭環境により家で学習する機会がないなど、学習意欲があっても学力の定着が進んでいない中学生

対象地区：東部地区：篠岡中学校・桃陵中学校・光ヶ丘中学校

北里地区：北里中学校・小牧西中学校

味岡地区：味岡中学校・岩崎中学校

小牧地区：小牧中学校・応時中学校

実施場所：東部市民センター・北里市民センター・味岡市民センター・中部公民館

開催時期：毎週木曜日

開催回数：全42回

参加者数：東部地区16名、北里地区12名、味岡地区22名、小牧地区24名 合計74名

#### 【活用事業】ひとり親家庭等入学支援金支給事業

【事業費】3,360,000円

ひとり親家庭等の経済的負担の軽減を図り、生活の向上に資することを目的として、ひとり親家庭等のこどもが大学等に入学する際の準備に必要な費用の助成に使用しました。

対象者：小牧市遺児手当受給者（入学年度前年度の1月1日において小牧市遺児手当を受給しておりかつ小牧市に住民登録して1年以上経過している方）で、入学年度の4月1日において進学しようとする子が25歳以下であること。

助成内容：支給対象者の子1人につき12万円

令和4年度支給実績：28名

## 【活用事業】夢にチャレンジ助成金支給事業

【事業費】 374,071円

高校生、大学生、社会人等の夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業の一つとして、提案者がチャレンジしたい内容を自ら考え、公開プレゼンテーションを行い、審査を通過した企画の活動に対して必要な費用の一部を助成しました。



令和3年度より、この制度を将来活用していただけるよう、その契機として中学生を対象とした夢を語る発表の場「夢にチャレンジ発表会」を新たに開催しました。

〈令和4年度実績〉

○夢にチャレンジ助成金

助成限度額：30万円

採択内容：「【ダンス】【吹奏楽】【ファッションショー】のステージ開催」

令和4年度交付決定件数：1件

○夢にチャレンジ発表会

応募者：1人

発表者：1人

## 【活用事業】大学生等海外留学奨学金支給事業

【事業費】 3,997,766円

夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業のひとつとして、海外での学び、交流を通じ、国際的な視野を持った人材育成を図るとともに、青少年の夢へのチャレンジを育む環境づくりを行うため、3か月以上留学しようとする大学生等に対し、奨学金を支給する事業の一部を助成しました。

助成内容：留学先の国や地域に応じて、12回を上限に、月額4万～5万円支給

令和4年度交付決定件数：7件

**【活用事業】こども夢・チャレンジ事業「プログラミング講座」**

**【事業費】80,000円**

子どもたちがロボットの仕組みを学び、プログラミングの作り方を体験することで、論理的に考え、実行していく力を養うきっかけづくりとするために、デジタルのモノづくりを楽しく学ぶことができるプログラミング講座実施事業の一部に使用しました。

対象：市内小学4年生～6年生

実施場所：中部大学

開催時期：令和4年10月15日～11月12日の土曜日

開催回数：全4回

参加者数：10名



**<次世代・教育環境整備基金>**

**【活用事業】特別教室空調機設置事業**

**【事業費】20,000,000円**

音楽室、理科室、図工室、家庭科室などの特別教室に空調機を設置することで、1年を通じて快適な学習環境を提供するため、小学校（8校）の特別教室空調機設置工事の工事費の一部に使用しました。

## <次世代・教育環境整備基金>

### 【活用事業】小牧南小学校改築事業

【事業費】829,622,000円

施設の老朽化や児童数の増加に伴う狭隘化を解消し、安心して学ぶことができる学習環境と快適に過ごせる施設環境を提供するため、小牧南小学校改築工事の工事費の一部に使用しました。



## ②お年寄りや障がい者にやさしいコース

(社会福祉基金へ積み立て)

### 【活用事業】ボランティア活動等助成事業

【事業費】9,950,000円

小牧市社会福祉協議会が行う、ボランティア活動をする人たちへボランティア保険料の助成や、在宅の寝たきり高齢者への紙おむつ配布などの地域福祉活動推進事業に対し、助成を行いました。

### 【活用事業】障害者施設整備補助事業

【事業費】16,073,800円

障害福祉施設等の整備を行う法人に対し、施設等の整備費用を補助しました。



### ③不幸な猫を増やさないまちづくりコース

(野良猫去勢避妊事業基金へ積み立て)

【活用事業】 飼い主のいない猫の去勢避妊手術費の補助

【事業費】 1,361,352円

飼い主のいない猫による地域での問題を減らすため、去勢避妊手術および耳カットに要した費用の一部を補助しました。

対象者：市内に生息する飼い主のいない猫を一時的に保護し、動物病院にて去勢又は避妊手術を受けさせる市内在住の方

補助上限額：去勢11,000円、避妊20,000円

手術実績：オス37件 メス50件

### ④小牧山城復元応援コース

(文化財保護事業基金へ積み立て)

【活用事業】 史跡小牧山整備事業

【事業費】 159,876,200円

市のシンボルであり、織田信長、徳川家康ゆかりの地である小牧山の史跡としての価値や魅力の充実を図るため実施する、史跡小牧山整備事業の一部に使用しました。

史跡小牧山整備事業のうち、史跡小牧山主郭地区第1工区整備工事費及び史跡小牧山小牧山城史跡情報館周辺（管理道部分）整備工事費の一部に使用しました。第1工区整備工事は、山頂の西側について整備したもので、発掘調査において確認した織田信長が築いた石垣や虎口の復元を主としています。

また、管理道部分整備工事では、管理道により分断された小牧・長久手の合戦時に築かれた土塁や堀等を復元しました。



整備工事完了後の主郭地区第1工区



整備工事完了後の管理道部分

## ⑤環境にやさしいまちづくりコース

(環境事業基金へ積み立て)

### 【活用事業】環境基本計画推進事業

【事業費】1,203,577円

子どもたちへの環境学習や、環境に関するイベント、地球温暖化対策地域協議会事業等の活動費の一部に使用しました。

#### ●地球温暖化対策地域協議会事業

温室効果ガス排出量削減への啓発や菜の花を使った資源循環型社会の体験学習等環境への取組を推進しました。

##### ・菜の花フェスティバルの開催

岩崎地内にある菜の花畑において、自然に触れ合うイベントを開催しました。

開催日：令和4年4月9日

来場者数：約150人



菜の花フェスティバルの様子

##### ・廃食用油の回収（月1回）

廃食用油（てんぷら油）を精製し燃料等にすることで、ごみの減量や二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化防止につなげることを目的に、市内3小学校において廃食用油の回収を行いました。

回収量：636.30

参加者数：延べ394人



廃食用油の回収の様子

#### ●過剰包装削減事業

##### ・マイバッグ持参促進等に係る取組みの実施

環境フェアや市民まつり等のイベントにおいて、マイバッグ作製の講座を開催しました。

#### ●環境情報誌作成事業

##### ・こまき環境広報の発行

年4回環境広報を発行し、市内施設の外、小中学校・保育園等へ配布しました。

### ●環境フェア事業

- ・環境フェアの開催

実施日：令和4年11月20日

来場者数：約300人



環境フェアより丸太切りの様子

### 【活用事業】ごみ収集・再資源化事業

【事業費】172,953,160円

ごみの再資源化を推進するため、剪定枝類（枝・葉・幹・草・根・竹・花・つる）をチップ、堆肥化したり、雑がみをトイレトーパーにするための処理委託費用などの一部に使用しました。

### ●剪定枝処理業務

令和4年度実績：1,614.910t



剪定枝類を破砕する様子



破砕された剪定枝類

●雑がみ圧縮梱包及び保管業務

令和4年度実績：706.900t



収集した雑がみによって作られたトイレトペーパー

## ⑥文化の薫るまちづくりコース

### ⑧市長におまかせコース

(文化財保護事業基金および文化振興基金へ積み立て)

令和4年度の活用実績はありませんでしたが、令和5年度は中部公民館施設の空調設備を更新する工事費、市民会館・市公民館の大規模改修工事費の一部に使用することを予定しています。



市民会館・市公民館

## ⑦スポーツに親しむまちづくりコース

### ⑧市長におまかせコース

(スポーツ振興基金に積み立て)

令和4年度の活用実績はありませんでしたが、令和5年度はシティマラソン大会などのスポーツ大会開催委託事業、パークアリーナ小牧の中央監視システムを改修する工事費及びさかき運動場多目的グラウンドを整備する工事費の一部に使用することを予定しています。



スポーツ大会開催委託事業の様子